



2022年12月期 通期 決算説明会 (音声動画配信)

MediciNova, Inc.

(東証スタンダード：4875 / NASDAQ：MNOV)

2023年2月22日

音声動画アクセスURL

<https://medicinova.jp/ir/library/movie>

1

ご挨拶 (CEO 岩城)

2

2022年12月期 連結業績概要 (東京事務所 小林)

3

研究開発プロジェクト 進捗アップデート (CMO 松田)

– MN-166 (イブジラスト)

– MN-001 (タイペルカスト)

4

Appendix

1 ご挨拶 (CEO 岩城)

2 **2022年12月期 連結業績概要** (東京事務所 小林)

3 研究開発プロジェクト 進捗アップデート (CMO 松田)
– MN-166 (イブジラスト)
– MN-001 (タイペルカスト)

4 Appendix

連結業績概要①／損益計算書（要約）



（単位：米ドル）

※カッコ内単位：千円 / 2023年1月31日時点の仲値1ドル=130.47円で換算

	FY21 (①)	FY22 (②)	増減額 (②-①)	補足
営業収益	4,037,500 (526,772)	0 (0)	△ 4,037,500 (△ 526,772)	(当期) 計上収益なし (前期) マイルストーン収入を計上
研究開発費・特許費	8,538,027 (1,113,956)	9,143,792 (1,192,990)	605,765 (79,034)	MN-166及びMN-221に係る費用が増加
一般管理費	5,715,285 (745,673)	5,484,857 (715,609)	△ 230,428 (△ 30,063)	会計関連費用が増加した一方、株式報酬費用が減少
営業利益	△ 10,215,812 (△ 1,332,856)	△ 14,628,649 (△ 1,908,599)	△ 4,412,837 (△ 575,742)	
その他費用	△ 59,498 (△ 7,762)	△ 247,285 (△ 32,263)	△ 187,787 (△ 24,500)	預金の預入期間変更に伴う違約金を計上
受取利息	143,626 (18,738)	809,673 (105,638)	666,047 (86,899)	長期金利の上昇に合わせ預金の一部を長期性預金へ移行し、利息を計上
当社株主に帰属する 当期純利益	△ 10,134,252 (△ 1,322,215)	△ 14,069,083 (△ 1,835,593)	△ 3,934,831 (△ 513,377)	

連結業績概要②／貸借対照表（要約）

21／12月末 22／12月末 増減額

資産の部

(単位：米ドル)

流動資産

現金及び現金同等物	71,430,954	18,505,493	△ 52,925,461
前払費用・その他流動資産	577,992	499,403	△ 78,589
仕掛研究開発費	4,800,000	4,800,000	—

現金及び現金同等物+長期性預金
58,487,706ドル（約76.3億円）
少なくとも
2024年末までの事業資金を確保

固定資産

長期性預金	—	39,982,213	39,982,213
のれん	9,600,240	9,600,240	—
有形固定資産	57,565	45,269	△ 12,296
使用権資産	824,215	629,495	△ 194,720
その他長期資産	115,492	92,792	△ 22,700

長期金利の上昇にあわせ
預金の一部を定期預金(期間：7カ月超)へ

資産合計

87,406,458 **74,154,905** △ 13,251,553

連結業績概要③／貸借対照表（要約）

	21／12月末	22／12月末	増減額
負債の部			
流動負債			
買掛債務	402,740	424,646	21,906
未払債務・その他流動負債	2,298,203	2,605,308	307,105
オペレーティング・リース負債	131,965	157,505	25,540
固定負債			
繰延税金負債	201,792	201,792	—
その他長期負債	694,674	523,619	△ 171,055
負債合計	3,729,374	3,912,870	183,496
純資産の部			
普通株式 額面0.001米ドル	49,043	49,046	3
払込剰余金	476,788,012	477,438,451	650,439
その他包括損失累計額	△ 98,877	△ 115,285	△ 16,408
累積欠損	△ 393,061,094	△ 407,130,177	△ 14,069,083
純資本合計	83,677,084	70,242,035	△ 13,435,049
負債・純資産合計	87,406,458	74,154,905	△ 13,251,553

（単位：米ドル）

連結業績概要④／キャッシュ・フロー（要約）

（単位：米ドル）

※カッコ内単位：千円 / 2023年1月31日時点の仲値1ドル=130.47円で換算

	FY21 (①)	FY22 (②)
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 9,381,605 (△ 1,224,018)	△ 13,034,037 (△ 1,700,550)
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 28,732 (△ 3,748)	△ 39,882,536 (△ 5,203,474)
財務活動による キャッシュ・フロー	20,777,981 (2,710,903)	7,920 (1,033)
現金増減額	11,394,191 (1,486,600)	△ 52,925,461 (△ 6,905,184)

投資CFのマイナスは、
預金の一部（約39,982千米ドル）を
定期預金へ預け入れたことによるもの
→預入期間満了時に投資CFのプラスに

1

ご挨拶 (CEO 岩城)

2

2022年12月期 連結業績概要 (東京事務所 小林)

3

研究開発プロジェクト 進捗アップデート (CMO 松田)

– MN-166 (イブジラスト)

– MN-001 (タイペルカスト)

4

Appendix

プログラム	FDA指定	開発ステージ				
		前臨床	Phase1	Phase2	Phase3	
MN-166 イブジラスト	新型コロナ感染後遺症 (Long-COVID)		▶	▶	▶	▶ Phase2/3 進行中
	筋萎縮性側索硬化症 (ALS)	ファストトラック オーファンドラッグ	▶	▶	▶	▶ Phase2b/3 進行中
	変性性頸椎脊椎症 (DCM)		▶	▶	▶	▶ Phase2/3 進行中
	化学療法誘発性末梢神経障害 (CIPN)		▶	▶	▶ Phase2b 進行中	
	グリオブラストーマ (神経膠芽腫)	オーファンドラッグ	▶	▶	▶ Phase2 進行中	
	覚醒剤依存症	ファストトラック	▶	▶	▶ Phase2 進行中	
	アルコール使用障害 (AUD)		▶	▶	▶ Phase2 進行中	
	塩素ガス曝露に起因する急性肺損傷		動物モデル試験進行中 / 臨床治験実施予定なし			
MN-001 タイペルカスト	糖尿病性脂質異常症 非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD)	ファストトラック	▶	▶	▶ Phase2 進行中	

MN-166 (イブジラスト)

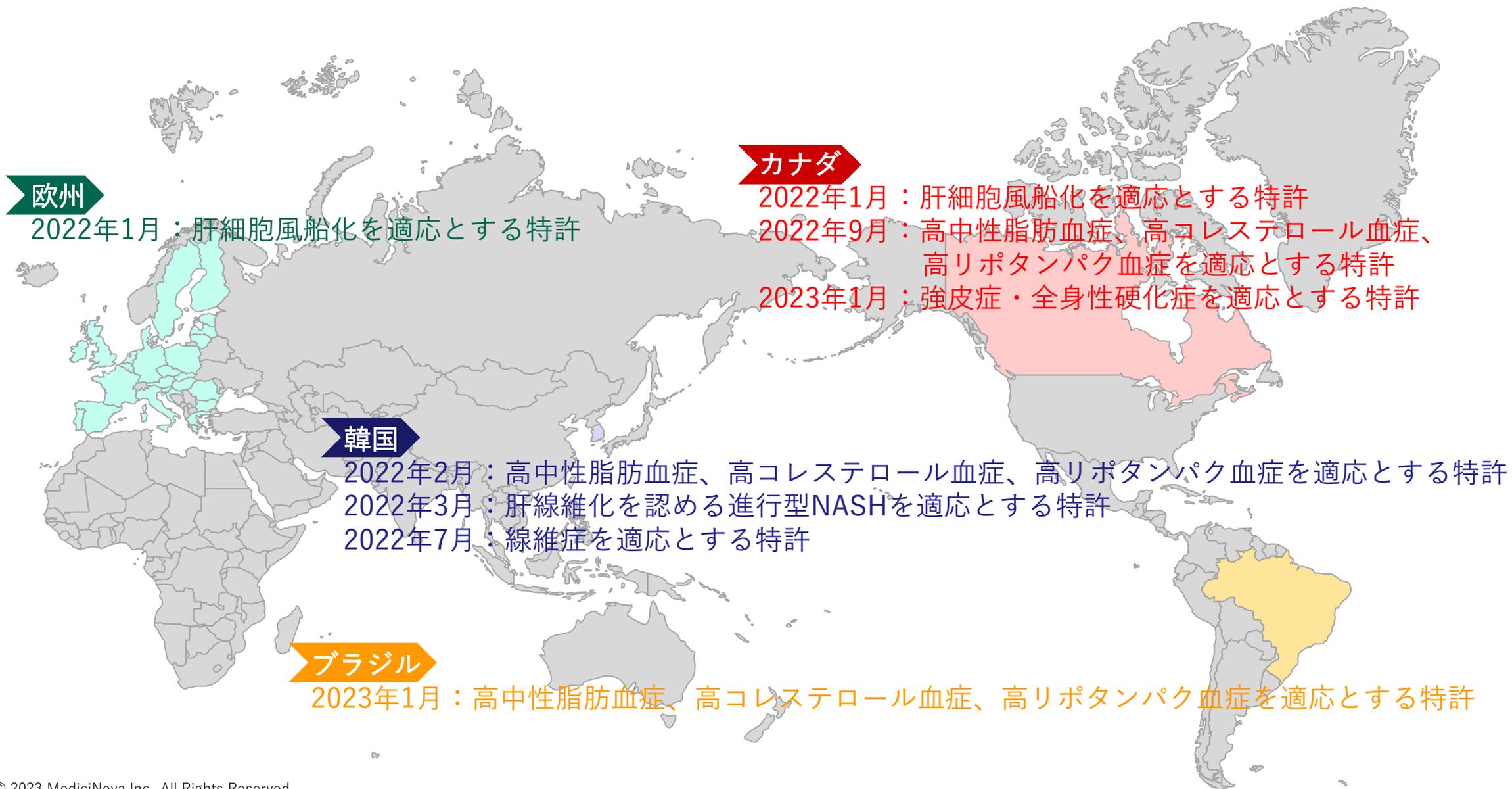


論文掲載・学会発表

- ✓ 2022年2月 : アルコール使用障害における有望な治療薬候補として医学誌「Drugs」に論文掲載
- ✓ 2022年2月 : 変性性頸椎脊椎症における有望な治療薬候補として医学誌「Global Spine Journal」に論文掲載
- ✓ 2022年4月 : アルコール使用障害を適応とするフェーズ2治験の二次解析結果が医学誌「Alcoholism : Clinical and Experimental Research」に論文掲載
- ✓ 2022年4月 : ぶどう膜メラノーマ転移抑制に関する研究論文が医学誌「Molecular Cancer Research」に掲載
- ✓ 2022年12月 : アルコール使用障害を適応とするフェーズ2治験の二次解析結果が医学誌「The American Journal of Drug and Alcohol Abuse」に論文掲載
- ✓ 2023年2月 : 第20回 Society for Brain Mapping and Therapeutics (SBMT) 年次総会においてGBMフェーズ1/2治験パート1の腫瘍組織解析結果発表

プログラム	開発ステージ	主な進捗
急性呼吸窮迫症候群（ARDS）発症リスクを有す重症COVID-19	Phase2 完了	患者登録完了 良好な主要評価項目のトップラインデータを発表
筋萎縮性側索硬化症（ALS）	Phase2b/3 進行中	北米にて患者組み入れを継続中
変性性頸椎脊椎症（DCM）	Phase2/3 進行中	英国にて患者組み入れ継続中 医学誌「Global Spine Journal」に総説論文掲載
グリオブラストーマ（神経膠芽腫）	Phase2 進行中	ダナ・ファーマー癌研究所でのフェーズ1/2治験パート2患者登録完了 第20回 Society for Brain Mapping and Therapeutics（SBMT）年次総会にて腫瘍組織解析と臨床転帰に関するデータを発表
アルコール使用障害（AUD）	Phase2 進行中	UCLAと共同実施するフェーズ2治験の患者登録完了 医学誌「Drugs」に総説論文掲載 医学誌「Alcoholism Clinical and Experimental Research」に論文掲載 ペンシルベニア大学との共同治験開始
塩素ガス曝露に起因する急性肺損傷	動物試験 進行中	米国生物医学先端研究開発機構（BARDA）及びテキサス大学との共同開発にかかる契約期間を延長
新型コロナウイルス感染後遺症（Long-COVID）	Phase2/3 進行中	カナダ University Health Networkとの共同治験への参加合意契約締結 Health Canadaからの治験開始承認

MN-001 (タイペルカスト)



論文掲載・学会発表

- ✓ 2022年12月 : 過去に実施したNASH/NAFLDを適応とするフェーズ2試験におけるサブグループ解析の良好な結果を国際糖尿病学会議年会「IDF 2022 Congress」にてポスター発表

Mean TG (mg/dL)	Baseline	Week 8	Change	p-value
All Subjects (N=19)	345.7	206.9	-40.2 %	p=0.098
With T2 DM (n=10)	444.7	218.7	-50.8%	
Without T2 DM (n=9)	235.7	193.8	-17.8%	

Mean serum HDL (mg/dL)	Baseline	Week 8	Change	p-value
All Subjects (N=19)	38.7	41.9	+8.26 %	p<0.0002
With T2 DM (n=10)	36	41.7	+15.8 %	
Without T2 DM (n=9)	41.8	42.2	+0.96 %	

プログラム	開発ステージ	主な進捗
糖尿病性脂質異常症 非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）	 Phase2 進行中	米国にてフェーズ2臨床試験を開始、患者組み入れ継続中 順天堂大学との共同研究開始 国際糖尿病学会議年会「IDF 2022 Congress」にてポスター発表

1 ご挨拶 (CEO 岩城)

2 2022年12月期 連結業績概要 (東京事務所 小林)

3 研究開発プロジェクト 進捗アップデート (CMO 松田)
– MN-166 (イブジラスト)
– MN-001 (タイペルカスト)

4 Appendix

会社理念

十分な治療がまだ確立していない疾病を患う世界中の患者さんに、よりよい治療を提供することにより社会に貢献すること。

基本経営方針

理念を具現すべく、こうした疾病の問題を改善する医薬品の導入、開発、販売を手がけるグローバルな製薬企業を目指すこと。

本 社	4275 Executive Square, Suite 300, La Jolla, California 92037, USA
東 京 事 務 所	東京都港区西新橋1-11-5 新橋中央ビル5F
設 立 年 月 日	2000年9月26日
資 本 の 部	70,242,035米ドル（約91.6億円）※2022年12月末時点
上 場 市 場	東証スタンダード（2005年2月8日上場） 米国NASDAQ（2006年12月7日上場）
事 業 内 容	医薬品の開発

執行役員	役職	主な経歴
岩城 裕一	代表取締役社長兼CEO (最高経営責任者)	ピッツバーグ大学教授、南カリフォルニア大学教授 ジャフコ、日本政策投資銀行顧問
松田 和子	取締役兼CMO (最高医学責任者)	南カリフォルニア大学Keck メディカルスクール助教授 ロサンジェルス小児病院、ロマリンド大学小児病院
ジェフリー・オブライエン	副社長 管理部門担当	UBS, DLJ/クレディ・スイス・ファースト・ボストン、野村、 パンク・ズィーガルの株式アナリスト
デビッド・クリーン	CBO (最高業務責任者)	Allergan (現AbbVie) シニアディレクター Objective Capital Partners. マネージング・ディレクター
ジェイソン・クルーガー	CFO (最高財務責任者)	Signature Analytics, Inc. 最高経営責任者 Deloitte & Touche

(独立) 取締役		
ジェフ・ヒマワン	取締役会長、報酬委員 (委員長) 監査委員、指名・統治委員	エセックス・ウッドランズ・ヘルス・ベンチャーズ. マネージング・ディレクター シードワンベンチャーズ共同創業
キャロリン・ビーバー	取締役、監査委員 (委員長) 報酬委員、指名・統治委員	オルガノボホールディング. 取締役、セクオコム. CFO ベックマンコールター. CAO
長尾 秀樹	取締役、指名・統治委員 (委員長) 監査委員、報酬委員	佐川アドバンス・SGシステム. 監査役、SGアセットマックス. 社長 SGホールディングス. 経営戦略部担当部長 日本政策投資銀行. 新産業創造部長

MediciNova, Inc. (メディシノバ・インク)
東京事務所 IR担当

URL : <https://medicinova.jp/>

E-mail : infojapan@medicinova.com

- 本資料は、弊社をご理解いただくための情報提供を目的としたものであり、弊社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。本資料に全面的に依拠した投資等の判断は差し控え願います。
- 本資料に記載されている弊社以外の企業に関する情報は、公開されている情報などから引用しており、その情報の正確性などについて保証するものではありません。
- 本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた当社グループの現在の前提及び見解に基づくものであり、将来の業績の保証を意味するものではありません。また当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。